



一度は読みたい絵本



気候もあたたかくなり新しい年度に心がウキウキするようです。何があっても季節はめぐってくるのですね。新しい生活様式にもだいぶ慣れてきた今日この頃です。皆さんはいかがですか？

今年はおはなし会も再開に向けて準備していきたいと思っています。長いお休み期間になりましたが、楽しみに待っていてくださいね。

◎【スイミー】 レオ・レオニ 作/絵 好学社

小さな魚が集まって大きな魚の形を作り、大きい魚に立ち向かう話です。

スイミーは兄弟の中で一匹だけ黒い魚ですが、大きな役割を果たします。

みんなが力を合わせれば何とかなるという良いお話です。小さい魚の色の塗り方にも特徴があります。

《あいあい》

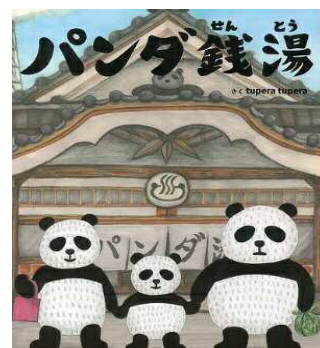


◎【パンダ銭湯】 Tupera tupera 作 絵本館

パンダのためのお風呂やさんに、パンダのお父さんと子供がやってきました。

服から順に脱ぎはじめ・・・

あたたかいユーモアいっぱいの絵本です。《おおきな木》



◎【なんにもできないおとうさん】

ひがしちから 作/絵 あかね書房

子供の目から見ると、何にも出来ないように見えるお父さん。

「小さい子だから出来る事ってあるんだヨ！」という大人と子供とのギャップがおもしろい本です。

《だるまさんの会》

ぜひ、大師図書館に所蔵のある絵本です。ぜひご覧になってください。

貸出中でしたらごめんなさいね。予約することもできますよ。大師図書館カウンターにお声をかけてください。

